

在留カード管理本格始動

ウィルグループ 外国人アルバイト向け

ウィルグループは外国人アルバイトの在留カード管理システム「ビザマネ」を7月1日から本格始動する。外国人のアルバイトを採用する場合には必要となる在留資格や在留期間などを管理し、管理工数の簡略化や不法就労のリスク軽減を図ることができる。2020年3月までに100社1万店舗1万人の導入を目指す。

同システムは在留カ

ードの回収、リスク確認、情報のデータ化、在留期限のアラートなどの管理工数を1人当たり従来約10分の1に削減できる。専用のWEB登録ページから在留カード画像を光学式文字読み取り装置（OCR）で自動テキスト化し、在留期限の管理。在留期限が近づくと自動で本社・店舗・本人にメールで知らせるアラートを発信し、3か月前から発信設定

0円から。本格始動に伴い、オンラインで外国人雇用状況届け出書の出力機能新たに追加した。ハローワークに提出義務がある外国人雇用状況届け出書と同様の形式で出力ができ、書類

作成の手間を省くことができる。利用料金は登録した外国人アルバイト1人当たり月額100円。18年10月からベータ版の提供を開始し、19年6月26日現在で9社945店舗が導入している。